

教科名	英語	科目名	英語コミュニケーション I	年次	1	単位数	3
教科書	改訂版 BIG DIPPER English Communication I		副教材	改訂版 BIG DIPPER English Communication I ベーシックノート、改訂版 LEAP Basic 必携英単語、リスニング問題集 ALL EARS BASIC 改訂版、Treasure Hunt New Edition 1・2、What's Up?			

1 科目の目標

英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする基礎的な能力を養う。

2 学習について

(1) 予習・復習の方法

予習：本文を音読する。語句の意味調べをし、英文の大まかな意味を掴む。

復習：授業で習った箇所の教科書、プリントを読み返し、単語や重要事項等を確認する。

(2) 授業における学習方法

授業内容を「正しく理解する」ことを心がけ、わからないときは、積極的に質問する。

授業は集中して受け、先生の説明をよく聞き、板書や説明のポイントをノートに正確に書く。教科書や問題集の練習問題は、自分の力で解くようにする。また、必ず自分で答え合わせをし、理解できた点とそうでない点を明確にする習慣を身に付ける。

(3) 家庭学習のポイント等

週末課題は必ず自分で解いて答え合わせをし、週明けの最初の授業で提出する。宿題は出された当日に必ず自分の力でやる。

また、週に2回行われる単語テストに必ず合格点できるように勉強する。スタディサプリを活用し、発展的な学習に挑戦する。

3 学習計画

考査		単元名 (学習項目)	学習内容 (ねらい)
前期	前期 中間	L.1 世界の朝食 L.2 ゆるキャラ L.3 2種類のリーダーシップ	朝食の重要性について理解を深める。 町おこしにおけるゆるキャラの役割と活動について理解を深める。 リーダーシップの種類や、指導者の適性について考える。
	前期 期末	L.4 スポーツの歴史と魅力 L.5 芸術世界のAI パフォーマンス課題	新旧のスポーツの歴史と魅力について理解を深める。 AI製品やAIによる芸術について理解を深める。 事実や自分の考えを整理し、学習した語句や文法事項を使って表現する。
後期	後期 中間	L.6 幸福度 L.7 観光地が抱える問題 L.8 メイクアップアーティスト	日本と世界の幸福度の違いなどについて、理解を深める。 人気の観光地の抱える問題について、理解を深める Kazu Hiro がどのようにして夢をかなえたかを読み取る。
	学年 末	L.9 ゴミ後の再利用 L.10 日本の雇用の多様性 パフォーマンス課題	日本のゴミ事情とゴミ再利用の新しい形であるアップサイクルについて理解を深める。 日本企業の雇用や、働きかたなどについて理解を深める。 事実や自分の考えを整理し、学習した語句や文法事項を使って表現する。

4 観点別評価

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
重要文法や語彙を理解し、それを基に英文を読み取ることができる。事実や自分の考えを整理し、相手に伝えたり、相手からの質問に答えることができる。	本文を読んで、概要や要点を把握する。 学習した語句や文法事項を用いて、自分の体験や理由をつけて、自分の意見を話したり、書いたりしている。	本文の内容を読み取り、概要や要点を把握しようとしている。学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を話したり書いたりしようとしている。

5 評価方法

計105時間(50分授業)

上記の観点を踏まえ、定期考査・課題考査・単語テストの成績、パフォーマンス課題、授業成果物・週末課題・長期休暇課題の提出物、学習態度等を以下の割合で総合的に評価する。

知識・技能…60% 思考・判断・表現…30% 主体的に学習に取り組む態度…10%

